

学 校 名	小平市立小平第七小学校
コーディネーター数	11人
ボランティア数	140人

### 活動の概要

コーディネーターが中心となってボランティアなど地域人材の確保に当たり、校外学習や体験学習の見守り、算数の学力向上をはじめ、安全・図書・環境支援・飼育ボランティアの募集、調整を行うほか、地域交流の一環として小平グリーンロード灯りまつりの運営支援を行っている。

より豊かな教育活動を行うため、ボランティアを活用した体験型の学習活動は年々充実し、子供たちの学習意欲の向上につながっている。

### コーディネーターの役割

コーディネーターは学校と地域をつなぐパイプ役を担っており、世話人は総合的な学習の時間や学校行事などにおける必要な人材のコーディネート、各種学校支援ボランティアの募集や調整、そしてボランティア養成講座の企画・運営などを行っている。

また学年ごとに2名ずつの学年コーディネーターを配置し学年の教員と密に連携を図るとともに、コーディネーター間で情報共有をすることでより広い支援要請ができる体制をとっている。

### 活動上の工夫や配慮等

次回以降の支援につながるよう「ご都合のよい時に無理のない範囲で」をモットーに、ボランティアの皆様楽しく活動していただける雰囲気作りを心がけている。支援の日時が重なったり、連日の支援が必要になる時期もあり、毎回同じメンバーばかりになることもある。なるべく学校からの支援要請を早めにお知らせするなどして仕事をしている保護者でも都合をつけてボランティアに参加しやすいようにしている。

### 活動の成果や感想（実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など）

多くのボランティアが支援に入ることで、より安全で充実した授業が行われている。自分の子供だけでなく他の学年を支援して下さる方や、子供たちの祖父母世代の地域ボランティアの方々にも多数参加いただき、世代を超えたボランティア間の交流も深まっている。さらに「地域で学校を支援していこう」という意識が浸透し、七小を中心とした地域の輪がますます広がっている。

子供たちも保護者以外の多世代の大人と接することにより、挨拶や会話を積極的にしてくれるようになってきて、コミュニケーション力の向上にもつながっている。

